



2022年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年8月2日

上場会社名 AGC株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5201 URL <https://www.agc.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役・社長執行役員 (氏名) 平井 良典
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 小川 知香子 TEL 03-3218-5603
 四半期報告書提出予定日 2022年8月4日 配当支払開始予定日 2022年9月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け説明会）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年12月期第2四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期利益		四半期 純利益		親会社の所有者に 帰属する四半期純利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第2四半期	978,340	20.6	115,340	21.1	117,595	21.1	95,180	20.6	71,202	11.5	278,638	77.0
2021年12月期第2四半期	811,332	24.0	95,208	362.6	97,133	490.3	78,913	495.0	63,843	458.0	157,425	-

	基本的1株当たり 四半期純利益	希薄化後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期第2四半期	321.26	320.31
2021年12月期第2四半期	288.33	287.20

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年12月期第2四半期	2,990,250	1,716,900	1,514,396	50.6
2021年12月期	2,666,031	1,481,380	1,314,161	49.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期	—	80.00	—	130.00	210.00
2022年12月期	—	105.00	—	—	—
2022年12月期（予想）	—	—	—	105.00	210.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益		親会社の所有者に 帰属する当期純利益		基本的1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,050,000	20.8	230,000	11.6	217,000	3.3	157,000	△1.3	120,000	△3.1	541.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は8ページ「1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期2Q	227,441,381株	2021年12月期	227,441,381株
② 期末自己株式数	2022年12月期2Q	5,415,675株	2021年12月期	5,517,627株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年12月期2Q	221,632,321株	2021年12月期2Q	221,421,047株

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループの経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみで全面的に依存して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなど様々な要素により、見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、補足説明資料（2022年12月期第2四半期業績説明会資料）を作成しており、T D n e t で本日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	2
(2) 要約四半期連結純損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	3
(要約四半期連結純損益計算書)	3
(要約四半期連結包括利益計算書)	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	5
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報)	9
(その他収益及びその他費用)	10
(重要な後発事象)	10

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2021年12月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2022年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	195,830	255,542
営業債権	295,161	319,512
棚卸資産	330,101	418,689
その他の債権	65,472	58,339
未収法人所得税	3,518	3,197
その他の流動資産	25,186	49,247
流動資産合計	915,271	1,104,529
非流動資産		
有形固定資産	1,323,868	1,457,741
のれん	112,916	122,964
無形資産	69,913	79,519
持分法で会計処理されている投資	31,197	27,008
その他の金融資産	116,624	109,331
繰延税金資産	27,611	29,005
その他の非流動資産	68,628	60,150
非流動資産合計	1,750,759	1,885,720
資産合計	2,666,031	2,990,250
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	196,435	215,939
短期有利子負債	36,820	51,685
1年内返済予定の長期有利子負債	88,599	141,703
その他の債務	199,169	216,126
未払法人所得税	42,411	27,045
引当金	1,207	1,537
その他の流動負債	34,764	47,531
流動負債合計	599,408	701,570
非流動負債		
長期有利子負債	477,774	466,953
繰延税金負債	35,814	31,099
退職給付に係る負債	53,805	50,325
引当金	12,064	15,790
その他の非流動負債	5,782	7,611
非流動負債合計	585,241	571,779
負債合計	1,184,650	1,273,350
資本		
資本金	90,873	90,873
資本剰余金	81,621	79,842
利益剰余金	927,830	978,369
自己株式	△26,933	△26,732
その他の資本の構成要素	240,769	392,042
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,314,161	1,514,396
非支配持分	167,219	202,504
資本合計	1,481,380	1,716,900
負債及び資本合計	2,666,031	2,990,250

(2) 要約四半期連結純損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結純損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
売上高	811,332	978,340
売上原価	△565,815	△698,488
売上総利益	245,517	279,852
販売費及び一般管理費	△151,771	△165,809
持分法による投資損益	1,462	1,297
営業利益	95,208	115,340
その他収益	9,199	11,385
その他費用	△7,180	△10,288
事業利益	97,227	116,436
金融収益	3,276	4,560
金融費用	△3,370	△3,402
金融収益・費用合計	△94	1,158
税引前四半期利益	97,133	117,595
法人所得税費用	△18,219	△22,415
四半期純利益	78,913	95,180
親会社の所有者に帰属する四半期純利益	63,843	71,202
非支配持分に帰属する四半期純利益	15,070	23,978
1株当たり四半期純利益		
基本的1株当たり四半期純利益 (円)	288.33	321.26
希薄化後1株当たり四半期純利益 (円)	287.20	320.31

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	78,913	95,180
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付負債(資産)の純額の再測定	13,757	△2,742
その他の包括利益を通じて	7,136	4,028
公正価値で測定する金融資産の純変動		
持分法適用会社における		
その他の包括利益に対する持分	13	5
純損益に振り替えられることのない項目合計	20,907	1,292
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	2,290	6,086
在外営業活動体の換算差額	55,318	176,079
持分法適用会社における		
その他の包括利益に対する持分	△4	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	57,604	182,165
その他の包括利益(税引後)合計	78,511	183,457
四半期包括利益合計	157,425	278,638
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益	137,287	230,824
非支配持分に帰属する四半期包括利益	20,138	47,813

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付負債（資産）の純額の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
期首残高	90,873	83,501	818,701	△28,170	△31,203	51,397
当期変動額						
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	63,843	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	13,515	7,149
四半期包括利益合計	—	—	63,843	—	13,515	7,149
所有者との取引額等						
配当	—	—	△13,297	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△573	—	—
自己株式の処分	—	—	△451	1,450	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	1,242	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	6,738	—	—	△6,738
株式報酬取引	—	△648	—	—	—	—
その他企業結合等	—	△2,068	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△1,474	△7,011	877	—	△6,738
期末残高	90,873	82,027	875,533	△27,293	△17,687	51,808

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	439	129,602	150,236	1,115,142	127,897	1,243,039
当期変動額						
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	—	63,843	15,070	78,913
その他の包括利益	2,244	50,533	73,443	73,443	5,067	78,511
四半期包括利益合計	2,244	50,533	73,443	137,287	20,138	157,425
所有者との取引額等						
配当	—	—	—	△13,297	△3,653	△16,951
自己株式の取得	—	—	—	△573	—	△573
自己株式の処分	—	—	—	998	—	998
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	1,242	△1,012	230
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△6,738	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	△648	—	△648
その他企業結合等	—	—	—	△2,068	—	△2,068
所有者との取引額等合計	—	—	△6,738	△14,347	△4,666	△19,013
期末残高	2,683	180,136	216,941	1,238,082	143,369	1,381,451

当第2四半期連結累計期間（自 2022年1月1日 至 2022年6月30日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付負債（資産）の純額の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
期首残高	90,873	81,621	927,830	△26,933	△6,927	43,896
当期変動額						
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	71,202	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△2,913	4,041
四半期包括利益合計	—	—	71,202	—	△2,913	4,041
所有者との取引額等						
配当	—	—	△28,850	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△334	—	—
自己株式の処分	—	—	△162	535	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	8,349	—	—	△8,349
株式報酬取引	—	△51	—	—	—	—
その他企業結合等	—	△1,728	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△1,779	△20,662	201	—	△8,349
期末残高	90,873	79,842	978,369	△26,732	△9,840	39,588

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	4,952	198,847	240,769	1,314,161	167,219	1,481,380
当期変動額						
四半期包括利益						
四半期純利益	—	—	—	71,202	23,978	95,180
その他の包括利益	5,638	152,856	159,622	159,622	23,834	183,457
四半期包括利益合計	5,638	152,856	159,622	230,824	47,813	278,638
所有者との取引額等						
配当	—	—	—	△28,850	△12,528	△41,378
自己株式の取得	—	—	—	△334	—	△334
自己株式の処分	—	—	—	373	—	373
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△8,349	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	△51	—	△51
その他企業結合等	—	—	—	△1,728	—	△1,728
所有者との取引額等合計	—	—	△8,349	△30,590	△12,528	△43,118
期末残高	10,590	351,704	392,042	1,514,396	202,504	1,716,900

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	97,133	117,595
減価償却費及び償却費	79,601	90,177
減損損失	436	521
受取利息及び受取配当金	△2,991	△3,326
支払利息	3,216	3,314
持分法による投資損益	△1,462	△1,297
固定資産除売却損益	3,639	1,807
営業債権の増減額	4,170	3,493
棚卸資産の増減額	△22,306	△55,559
営業債務の増減額	656	△655
その他	23,825	16,504
小計	185,920	172,574
利息及び配当金の受取額	3,279	3,970
利息の支払額	△3,366	△3,259
法人所得税の支払額又は還付額	△16,853	△50,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	168,979	122,978
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△98,197	△101,233
有形固定資産の売却による収入	608	774
その他の金融資産の取得による支出	△24,824	△13,423
その他の金融資産の売却及び償還による収入	28,680	32,262
関係会社又はその他の事業の売却による収入	1,537	15,548
その他	△310	△671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,505	△66,742
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の増減	△50,235	9,748
長期有利子負債の借入及び発行による収入	32,683	53,018
長期有利子負債の返済及び償還による支出	△33,956	△44,615
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△1,271	-
自己株式の取得による支出	△573	△334
配当金の支払額	△13,297	△28,850
非支配持分への配当金の支払額	△3,653	△12,882
その他	161	183
財務活動によるキャッシュ・フロー	△70,143	△23,732
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,604	27,208
現金及び現金同等物の増減額	11,934	59,711
現金及び現金同等物の期首残高	236,124	195,830
現金及び現金同等物の四半期末残高	248,059	255,542

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、当連結会計年度より、以下の基準書をそれぞれの経過措置に準拠して適用しております。以下の基準書の適用が、当社グループの要約四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

基準書	基準名	概要
IAS第16号 (2020年5月改訂)	有形固定資産	有形固定資産－意図した使用の前の収入
IAS第37号 (2020年5月改訂)	引当金、偶発負債及び偶発資産	不利な契約－契約履行コスト
IFRS第3号 (2020年5月改訂)	企業結合	概念フレームワークへの参照

要約四半期連結純損益計算書における「営業利益」は、当社グループの業績を継続的に比較・評価することに資する指標であります。「その他収益」及び「その他費用」の主な内訳には、為替差損益、固定資産売却益、固定資産除却損、減損損失、事業構造改善費用などがあります。「事業利益」には、金融収益・費用及び法人所得税費用を除いた全ての収益・費用が含まれております。

なお、当第2四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(会計上の見積りの変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表の作成において、資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を設定しております。そのため、会計上の見積りと実績は異なることがあります。

当社グループの要約四半期連結財務諸表で認識する金額に重要な影響を与える見積り及び仮定は、原則として前連結会計年度と同様であります。

見積り及びその仮定は継続して見直しております。これらの見積り及び仮定の見直しによる影響は、その見積り及び仮定を見直した会計期間及びそれ以降の会計期間において認識しております。

(セグメント情報)

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別に、「建築ガラス 欧米」「建築ガラス アジア」「オートモーティブ」「電子」「化学品」の5カンパニーを置き、各カンパニーは、取扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、グローバルに事業活動を展開しております。(2021年7月1日付で「ビルディング・産業ガラス」カンパニーを、欧米地域を所管する「建築ガラス 欧米」カンパニー及び日本・アジア地域を所管する「建築ガラス アジア」カンパニーに分割しております)

なお、「建築ガラス 欧米」、「建築ガラス アジア」及び「オートモーティブ」につきましては、サプライチェーンの最上流に位置し最大の資産であるフロート板ガラス製造設備(ガラス溶解窯)等を共同で活用しており、カンパニー共用の資産・負債が併存しております。共用の状況は生産や販売の需給変動で左右されます。これらの状況を考慮し、財務諸表については分離することが困難であるため、「建築ガラス 欧米」、「建築ガラス アジア」及び「オートモーティブ」にて「ガラス」セグメントとし、財務諸表を作成しております。また、経営資源の配分の決定がそれぞれの業績に密接に影響を与え、業績評価についても不可分の関係にあることから、全体最適生産、シナジー効果の維持等を目的に、各カンパニープレジデント等参加の下で「ガラスセグメント会議」等を設置し、グループ利益の最大化を協働で図っております。これらの状況を踏まえて、「建築ガラス 欧米」、「建築ガラス アジア」及び「オートモーティブ」にて「ガラス」セグメントとして報告しております。

したがって、当社グループは、「ガラス」「電子」「化学品」の3つを報告セグメントとしております。

なお、従来「ガラス」及び「電子」に含めていた車載ディスプレイ用カバーガラスについて、会社組織の変更に伴い、当連結会計年度より報告セグメントを「ガラス」に統合しております。前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

各報告セグメントに属する主要な製品の種類は、以下のとおりであります。

報告セグメント	主要製品
ガラス	フロート板ガラス、型板ガラス、網入り磨板ガラス、Low-E(低放射)ガラス、装飾ガラス、建築用加工ガラス(断熱・遮熱複層ガラス、防災・防犯ガラス、防・耐火ガラス等)、自動車用ガラス、車載ディスプレイ用カバーガラス等
電子	液晶用ガラス基板、有機EL用ガラス基板、ディスプレイ用特殊ガラス、ディスプレイ用周辺部材、ソーラー用ガラス、産業用加工ガラス、半導体プロセス用部材、オプトエレクトロニクス用部材、プリント基板材料、照明用製品、理化学用製品等
化学品	塩化ビニル、塩化ビニル原料、苛性ソーダ、ウレタン原料、フッ素樹脂、撥水撥油剤、ガス、溶剤、医農薬中間体・原体、バイオテクノロジー関連製品、ヨウ素製品等

前第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			セラミックス・その他	合計	調整額	要約四半期連結純損益計算書計上額
	ガラス	電子	化学品				
外部顧客への売上高	370,507	137,635	287,439	15,749	811,332	—	811,332
セグメント間の売上高	1,232	911	689	20,994	23,827	△23,827	—
計	371,740	138,546	288,129	36,743	835,160	△23,827	811,332
セグメント利益又は損失(営業利益)	20,097	14,205	59,497	1,593	95,395	△186	95,208
四半期純利益	—	—	—	—	—	—	78,913

セグメント間の取引の価格は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

「セラミックス・その他」では、セラミックス製品、物流・金融サービス等を扱っております。

当第2四半期連結累計期間（自 2022年1月1日 至 2022年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			セラミックス・その他	合計	調整額	要約四半期連結純損益計算書計上額
	ガラス	電子	化学品				
外部顧客への売上高	414,352	147,029	400,259	16,699	978,340	—	978,340
セグメント間の売上高	517	1,107	889	26,791	29,304	△29,304	—
計	414,869	148,136	401,148	43,490	1,007,645	△29,304	978,340
セグメント利益又は損失 (営業利益)	11,404	9,207	92,585	2,480	115,678	△338	115,340
四半期純利益	—	—	—	—	—	—	95,180

セグメント間の取引の価格は、主に市場価格や製造原価に基づいております。

「セラミックス・その他」では、セラミックス製品、物流・金融サービス等を扱っております。

(その他収益及びその他費用)

その他収益

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
為替差益	4,965	1,397
関係会社株式売却益	1,431	8,556
その他	2,802	1,432
その他収益合計	9,199	11,385

その他費用

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
固定資産除却損	△3,803	△1,858
減損損失	△436	△521
事業構造改善費用	△1,857	△6,697
その他	△1,082	△1,211
その他費用合計	△7,180	△10,288

事業構造改善費用に含まれている減損損失は、前第2四半期連結累計期間はありません。当第2四半期連結累計期間は908百万円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。